

## 法人行動指針（事業経営の基本方針）

社会福祉法人一石会は、法人の基本理念の下、事業経営の基本方針を次のように定め、法人行動指針とします。

- 人権の尊重と自立の支援
  - ・ こどもやおとしよりの人権を擁護し、個人の尊厳とご本人やご家族の意向を尊重したサービスの提供に努めます。
  - ・ ひとりひとりの特性を認め信頼関係を構築し、心身の発達や状況に応じた自立を支援します。
  
- サービスの質の向上と安全で安心な環境整備
  - ・ サービスに対する意見や苦情を真摯に受け止めて常に改善と向上に努めながら、より専門的で質の高い福祉サービスを追求します。
  - ・ こどもやおとしよりが安心して利用できるよう、安全で快適な生活環境の整備を進めます。
  
- 人材の育成
  - ・ 高度な専門知識と技術を習得できるよう研修の機会を確保し、専門性の高い職員を育成します。
  - ・ やりがいのある職場づくりの中で職員の自己実現を支援し、自己研鑽の奨励と適切な O J T により、人間性豊かで意欲に満ちた職員を育てます。
  
- 公益的取組みと地域福祉の推進
  - ・ 既存制度で対応できない課題や地域貢献に取り組むなど社会福祉法人に求められている役割と使命を果たし、社会的な信頼を得るよう努めます。
  - ・ 福祉サービスの拠点として地域のきめ細かなニーズを受け止めて、関係機関や団体とともに地域福祉活動の一翼を担います。
  
- コンプライアンスと財政基盤の安定
  - ・ 関係法令はもとより社会的ルールやモラルを遵守し、積極的な情報開示に努め説明責任を果たします。
  - ・ 実効性のある組織体制を構築し、安定的な財政基盤の確立と公正かつ透明性の高い経営を目指します。

## 職員行動指針

わたしたち社会福祉法人一石会職員は、組織の一員として自らの行動に自覚と責任、誇りを持って子どもやおとしよりの支援をするため、この「職員行動指針」を定めます。

- わたしたちは 個人の尊厳を尊重します
  - ・ 子どもやおとしより、ひとりひとりの個人差、その人らしさを大切にして、成長や自立に向けた取り組みを行います。
  - ・ 子どもやおとしよりの人格や自尊心を尊重し、自己決定ができるように配慮していきます。
  
- わたしたちは よりよい援助を提供します。
  - ・ 個々のありのままの姿を受け入れて、励ましや楽しみ、安心の中で子どもの成長を見守ります。
  - ・ 受容や共感の姿勢を持ち、笑顔と節度を持っておとしよりに寄り添える支援を行います。
  - ・ 子どもやおとしより、家族の立場に立って、わかりやすい丁寧な説明、対応に努めます。
  
- わたしたちは 個人情報を守ります
  - ・ 業務中、業務外に関わらず、個人の情報が第三者に漏れることがないように、守秘義務を遵守します。
  - ・ 書類の管理や取り扱いには十分注意し、保管時の施錠も徹底します。
  
- わたしたちは 高い専門性を追求します。
  - ・ 研修等への積極的な参加を行い、専門職として知識、技術の向上に努めます。
  - ・ 職員間の情報共有、連携を図り、活発で秩序ある職場環境を目指します。
  
- わたしたちは 地域社会へ貢献します。
  - ・ 地域の一員として地域の方々と一緒に考え、行動し、支え合います。
  - ・ 社会に関心を深め、資源やコスト意識を高く持ちます。
  - ・ 法人の安定的な事業運営を通じ、地域に貢献します。